



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

令和4年8月25日号

発行所／(有)アミックス

〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45-7 号棟

tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

菅谷に産直あり!

ぶどう・桃が
今おいしい!

● 緑8/10頃～ ● 巨峰8/10頃～
● シャインマスカット9/15頃～

高橋農園 (新発田市横山1314) TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/
手作りジャムやジュース販売中!

しばた健康ファーム 検索

豪雨のたび冠水被害、 いつかは人身被害も

8月3日(水)夜から4日(木)の朝にかけて、県北と市内は南下してきた豪雨に見舞われた。関川村の国交省の雨量計では午前1時からの1時間雨量が16.6ミリを記録し、県は自衛隊に災害派遣を要請した。村上・関川・胎内の被害の様子は全国ニュースで連日報道された。重症者が一人と人的

被害は少なかったのは北越水害の記憶が残っていて、自主防災組織も整い、早め早めに避難したからだ。伝えられた。新発田市中では東新町や新富町、緑町、舟入町など、いつもの冠水地帯のみならず、大手町なども初めて冠水した。五十公野のいわい団地も冠水した。緑町では車が何台か立

ち往生しているにもかかわらず、濁流に次々と車が突っ込んだ。舟入町でもエンジンに浸水して停止する車が目立った。車が勢いよく水の中を走るため、波が押し寄せ、シャッターは破損した。波に足をとられて転ぶ人もおり、非常に危険だった。

令和2年の7月31日(金)のゲリラ豪雨では1時間雨量50ミリに達して冠水したが、サンチャン写真館は浸水を免れた。



青少年育成センター前(令和4年8月4日)



本丸中学校前(令和2年7月31日)



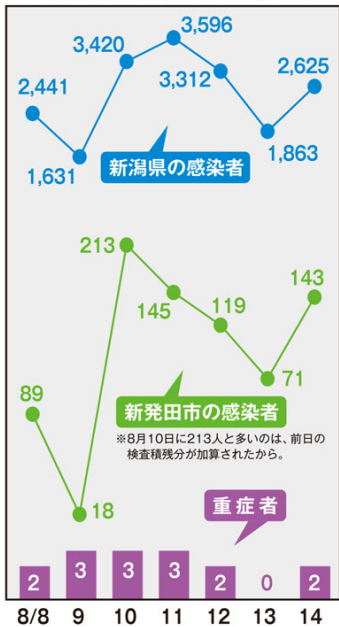
サンチャン写真館前(令和4年6月27日)



冠水したいわい団地(令和2年7月31日)



BA・5感染者数と重症者数の推移



オミクロン株BA・5 新発田で猛威ふるう

7月に入ってコロナの第7波、オミクロン株BA・5が猛威をふるった。新潟県内では8月5日(金)に感染者3,700人、新発田市中では8月11(木)に感染者145人を数えた。BA・5はワクチン接種や自然感染で得た免疫から逃れる特徴があるとされる。しかし、追加接種していれば重症化する感染者は少ないという。

感染力の強いBA・5を防ぐには何よりもマスク着用、食事のときや密でないとき以外は外さないのがよいとされる。飛沫感染が指摘されているからだ。いずれにせよ、マスク・手洗い・換気・密を避けるなど、基本的な感染対策を徹底することが大切だ。もう1回ワクチン接種が可能ならば人につつまないためにも接種すべきである。

6月27日(月)の豪雨でも冠水した。中田川の水を強制的に加治川に流すためのポンプ1基が落雷で故障したため、いつもと違って中田川上流部の越水がひどかった。緑町のサンチャン写真館の社長・高橋正

新発田市の一級河川・中田川流域は時間雨量50ミリ程度で冠水する。国の責任とはいえ、川底を浚渫する、川幅を広げる、排水ポンプ能力を高める、あるいは新たな排水路を整備するなど、人的被害の出る前に抜本的な水害対策が必要である。

明氏は水が引いた後「これまでも道路の冠水はたびたびありましたが、今回初めて店が浸水しました」と泥水のかき出しに追われていたが、8月4日(木)の浸水は膝下まで達した。また、土砂災害の危険性があるといわれる五十公野地区や菅谷地区など2千793世帯に対し、県から避難指示(警戒レベル4)が出された。

コラム

函館への旅



立待岬から津軽海峡を望む

岡田健蔵が耐火にこだわって建てたという旧函館市立図書館を見たくて、函館に行ってきた。90年以上前の昭和3年の建築、耐震構造でないため、いつ倒れてもおかしくないといわれたから、いまも立派に見えて驚いた。エントランスの柱は上部がだんだん細くなるエンタシス構造で、鉄筋コンクリート3階建て、地下室もあるのだとか。裏側に棟続きで大正4年建築の、やはり鉄筋コンクリート製の書庫がある。保存のための書庫が先で、閲覧室のある本館が後というのが「資料収集の鬼」と言われた岡田らしい。火事の多い函館のこと、明治40年の大火で資料を焼失した体験、すぐの後に耐火建築の帝国図書館を見たことが、岡田のこだわりを育てた。

▼その耐火書庫建設費を寄付したのが北浦荒井浜生まれの相馬哲平、耐火図書館建設費を寄付したのが北浦太郎代浜生まれの小能幸一郎、長年岡田を支え続けたのが月岡温泉の近く、荒川生まれの宮崎郁雨というから、嬉しくなるではないか。▼岡田の情熱を新潟生まれ、当時の函館の富豪たちが支えたのだ。「郷土報恩、儲けた金は世のため人のために使う」との志は確かに函館人を育てた。▼函館に行く機会があれば、宮崎が世に出したと言われる啄木の墓(立待岬)や歌碑とともに、図書館も見たい。行けなければ、せめて荒川の宮崎郁雨生家跡の歌碑を眺めてほしい。

啄木・郁雨
特集その5

啄木を助けて世に出した郁雨、 郁雨を陰で支えた岡田健蔵たち

今、教科書などで取り上げられること
最も多い石川啄木（明治19年・岩手県生まれ）は、函館の文学結社である詩社にもくしゅくしゅと1932日間の経験と高崎郁雨（1873・明治18年・現新発田市荒川生まれ、5歳で函館に移住）との出会いがあつて歌人として世に出ることが出来たとされている。

函館・直轄社で啄木は久しく詠むことになつた短歌に再び出会い、とくに直轄社

同人の吉野白村の歌に影響を受けたことが定説になっている。また、ほとんど収入のなかつた啄木に金銭的な援助を続けたのは高崎郁雨であつた。函館から札幌・小樽・釧路と職を転々とし、流浪の旅を続けた啄木の相談を受け、一転上京して文学に打ち込むことに手を挙げて賛成し、旅費のみならず啄木の家族を函館に留まらせて後押し、面倒をみたのが郁雨である。

そして、郁雨を支え続けた親友に岡田健蔵がいる。二人の関係について今回、記す。岡田健蔵は私立函館図書館を創設、啄木の墓を建立し、函館啄木会を運営した。岡田健蔵は明治16年、函館区で生まれた。小学校修了後に西洋工芸の製造を始め、材料の輸入品を国産品に変えようとしたが参考になる文献が1冊しかあつたため、図書館の必要性を痛感した。明治39年、函館毎日新聞社が結成されて岡田は入会。その会で図書館の必要性を説いた。



旧函館図書館本館（函館公園内）



図書館書庫

明治40年6月に岡田私蔵の資料を元に函館毎日新聞社が函館図書館を岡田の自宅内に開設した。ちょうど、啄木が函館にいた時期と重なる。この間一度、岡田は直轄社に同人の松岡路峯を訪ねて啄木を紹介された。むずかしい顔とその印象を記している。ところが、やっと開いた図書館も同年8月の大火で自宅と共に焼失した。

しかし、岡田は屈しなかつた。図書館再建に歩み出す。翌明治41年春、函館区長の紹介状を携え、東北および早稲田大学図書館など東京の図書館を視察、とくに耐火建築の帝國図書館には感銘を受けた。帰郷後には新たに区有共同館を借り受け、私立函館図書館を開館した。この間の岡田の働きぶりには「献身的」であつたとされる。維持費は賛同者の会費で賄つた。

岡田は一年限りの事務主管を受けたものの俸給月額10円では他に受け手もなく、再開した家業を妹に託して、自分は図書館経営に専念、私財を投じて資料収集に当たつたため、岡田一家は極貧生活に陥つた。

郁雨が岡田と親しくなつたのは、図書館が出来てから（明治40年以降）だ。郁雨は商業学校6回生の会・疎（そ）会に岡田を

引っぱって行った。会は基金の利息で運営してしたが、岡田の分は郁雨が出した。以来、岡田が亡くなるまで、郁雨は岡田と親しく付き合つた。頑固者同士、ウマがあつたのである。啄木文庫の創設、函館啄木会の結成、啄木の墓前建設などほとんど二人三脚と言つてよい。後述する新市立図書館の耐火建設問題で図書館員が激減したときも、郁雨は敢然と岡田を支え続けた。

墓の建設は岡田の「新図書館耐火問題と郁雨の家業継承のため延び延びになった」という。明治45年4月、啄木が東京で亡くなった。その後、病を得て函館で療養していた啄木夫人、節子が死期を悟り、翌年2月に郁雨らに東京に置いてある啄木とその母および長男・真一の遺骨を函館に持つてくるように依頼、5月5日に上京した。



左が啄木一族の墓、右が宮崎家の墓（立待陣）



宮崎家の墓、右は郁雨の歌碑

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長堀 284-1 TEL.0254-23-6851
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131
(株)伊藤組 新発田市島瀬 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	しばたパッカーズ(株) 新発田市山山神保 427 TEL.0254-22-2334
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101
SODデザイン 高橋智志 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-23-3497	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191
(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島瀬 4197-3 TEL.0254-26-5030
(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉字島越 4666-1 TEL.0254-28-5136
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761

介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町 310-38 TEL.0254-24-1111	尾田建設 新発田市荒町甲 47 TEL.0254-22-4200

割烹 志まや
新発田市御幸町1丁目1の1
☎(0254)22-2102(代)

堀部安兵衛ファン待望の出版 // A4・オールカラー・84頁
新発田人なら一家に一冊
武庸会百周年記念誌
頒布価 1000円
頒布所：新発田市観光協会 新発田市諏訪町 1-2-11
TEL.0254(26)6789

- ◆堀部安兵衛略伝
- ◆堀部安兵衛の家紋
- ◆中山家と長徳寺
- ◆義士堂の天井画
- ◆元禄赤穂事件
- ◆安兵衛文庫
- ◆堀部安兵衛武庸家系図
- ◆武庸会百年の歩み
- ◆義士堂の木像とその由来
- ◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵
- ◆安兵衛観光マップ
- ◆堀部安兵衛資料など

紙に僕は矢張り死ぬ時は函館で死にたいとあり、郁雨による「函館」は、墓は断然函館に建てる「郁雨書」函館の砂よ」と表明していたからだ。

大正2年に初代相馬平平が大正天皇に拝謁した記念に書庫建設費寄付を申し出た。また、小熊幸一郎は新函館建築費として2万円の寄付を申し出た。

相馬平平は北浦原郡村荒井浜の出身、米穀商から海産物商に転じて巨万の富を築いた「質素倹約」郷土報恩を旨とし、函館図書館の建設資金、函館慈恵院創設基金、函館文芸会の手建設資金など、惜しみなく寄附・慈善活動をしている。自宅跡は重文に指定され、「旧相馬家住宅」(函館市市町33)として公開されている。

小熊幸一郎は北浦原郡荒井浜村太郎代浜の出身、樺太漁業に進出、沖取り母船式のサケ・マス事業で大成功した。市立函館図書館本館や旧函館商工会議所の建設資金を拠出した故郷の太郎代浜で道路建設に私財を投じて、現在、太郎代観音境内に記念碑と銅像が建てられている。

函館は図書館を耐火の鉄筋コンクリート製とした。明治40年の大火で貴重な資料を失ったからである。次に図書館本館も耐火の鉄筋コンクリート製にするのを主張したが、費用がかかり過ぎるとして函館市議会はこれを認めなかった。しかし、函館は頑として、耐火建築とすることを譲らなかった。函館は耐火建築実現のために市議会議員になるなど、戦い続けた。結果的にこの問題が解決して、新図書館が開館するまで10年以上の歳月を要し、昭和3年の開館となったのである。

函館の資料保存にける意気込みは命がけだった。阿部(左)は著書「啄木と郁雨の周辺」(無風社刊)に記している。

落谷虹児記念館開館35周年記念
映像と音楽でつづる
落谷虹児の「人魚姫」
(原作:アンデルセン 童話)



落谷虹児が描くアンデルセン童話の名作「人魚姫」の世界を、語りと音楽に乗せて大スクリーンに映し出します。はかなくも美しく、幻想的な物語を生演奏のピアノとともに楽しみください。

演奏曲
トドビュッシー「月の光」 トラヴェル「亡き女王のためのパヴァー」
トリスト「ラ・カンパネラ」ほか ピアノ演奏/宮澤夕佳

令和4年 9月18日(日) 14:00 開演
(13:30 開場)
新発田市民文化会館(大ホール) ※公演時間約50分

入場無料 入場整理券(指定席)が必要です。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
入場整理券は市民文化会館で配布します。
※整理券はなくなり次第配布を終了します

当日は落谷虹児記念館を無料開放します!

落谷虹児記念館では、開館35周年記念展(8/9日~12/11日)を開催します。ぜひ、この機会に、落谷虹児の作品をご鑑賞ください。なお、館内が混雑する場合は入場を制限させていただく場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

(主催)新発田市、全国「花嫁人形」合端コンクール実行委員会
(問合せ)新発田市民文化会館 新発田市民中央 4-11-7 ☎26-1576

墓の長詩の末尾「われは何時にても起つて」を得る準備ありを提案したが、最終的に自衛社の同人だった岩崎白鯨と函館・郁雨の3人で東海(注)を選定し、節子の同意を得て決めておいたという。この議論を先導した

墓銘について、郁雨は初め、啄木の長詩の末尾「われは何時にても起つて」を得る準備ありを提案したが、最終的に自衛社の同人だった岩崎白鯨と函館・郁雨の3人で東海(注)を選定し、節子の同意を得て決めておいたという。この議論を先導した

初期の啄木の墓標はヒノキだったが、現在石造りの墓標となり、表面には東海の「小島の磯の」の歌が裏面には啄木から郁雨宛ての手紙の抜粋「死ぬ時は函館で死にたい」が刻まれている。この墓標の設計建設も函館が主導し、郁雨が手直しした。費用のほとんどは郁雨が出した。

墓標銘について、郁雨は初め、啄木の長詩の末尾「われは何時にても起つて」を得る準備ありを提案したが、最終的に自衛社の同人だった岩崎白鯨と函館・郁雨の3人で東海(注)を選定し、節子の同意を得て決めておいたという。この議論を先導した

函館が新函館の耐火問題で奮闘しているとき、郁雨は父の死で継承した家業運営に忙殺され、啄木の新墓地の建設は大正15年まで待たなければならなかった。

対岸の本州・大間や津軽半島まで見渡せて、紅首着やハマスが咲き乱れる立待岬の駐車場から徒歩50メートルほど、啄木の墓から三基おいて郁雨の墓がある。近くには、函館と郁雨のことを詠んだ与謝野寛と晶子の短歌の歌碑がある。函館を慕う人たち・函館裡会が建てたものだ。函館裡会とは函館の筆名である。

「中略」：函館の横を通ったとき函館先生の住んで居られた館長住宅には、火がついていて、それが燃下ったために函館に及ぼしてしまいました。そこに函館先生が立ち止まらなくてわが家へ向けて函館に降りかかる火の粉をたたく消しておられたのであります。そして一建物は再び復興しても、豊富な郷土資料は永遠に再び手に入らないのであります。それを函館田先生が文字通り死守されたのであります。

「高崎、此処にしよう」と言って、また奮の固い野暮が彼の様に生業つて居る一角を指差した。私は咄嗟にその意を汲みかねて無言の儘彼の顔を見た。啄木の墓を建てたんだ。またた羨敵な眺望だろ」といって彼は遙に渡島連山の上に剣ヶ峰を突らせている駒ヶ嶽の方に眼をやった。「大森浜もな、高木森の砂山も見えないしそれから青柳町もな」(郁雨書「函館の砂よ」)。

「墓標建設に異常な熱意を傾注した函田君(郁雨書「函館の砂よ」)である。大正8年に入手した現在の啄木一族の墓地の場所については、函館が現地で郁雨に提案した。

宣崎郁雨と函田健蔵は啄木の墓を建てただけでない。最も大切な仕事は、啄木本陣を創設して、節子夫人から寄せられた啄木資料や郁雨宛ての啄木の手紙、啄木の作品の載った雑誌などを保管していることだ。これなくしてその後の啄木研究はない。また、別に組織した函館啄木会はこれら資料の管理にあたった。

前年の阿部たつをは大正11年に函館に赴任した小児科医だったが、郁雨や函田と親しく短歌に造詣が深かった短歌結社無風社「主宰」。長く函館護国神社の歌詠和歌の選考だったので、阿部の歌の石碑が函館護国神社境内にある。

阿部は初期の函館啄木会のメンバーのほとんどが他界した後の昭和31年から、啄木の女婿・石川正雄、函田健蔵の娘、弘子、函田健蔵の弟・田畑幸三郎らと共に、いわば第2次函館啄木会のメンバーとして宮崎郁雨を助けた。函館裡会の中心メンバーでもあり、昭和35年刊の『函館の砂よ』の跋文の執筆、郁雨亡き後は昭和38年刊の『郁雨歌集』の選歌・編集を引き受けるなど、郁雨顕彰に努めた。郁雨さんは啄木を世に出すために生まれてきたような人は阿部たつを言葉である。

人恋ひし遠山の雪ほのぼのと
春の夕日に茜さす頃

8/26(金)~28(日)
ぶどうマルシェ
ぶどうが
大集合!!



TON TON
●新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480 ☎0254-20-2229
●松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14 ☎025-274-2229



日本画 | 洋画 | 版画 | 彫刻 | 造形 | 工芸 | 書道 | 写真 | 華道

市展

出品
申込期間
8/22日~
9/16日
まで

第51回
新発田市美術展覧会 併催: 第50回新発田ジュニア展

令和4年 10月15日(土)~19日(水) 午前9時から午後6時
(最終日は午後3時まで)

会場 新発田市カルチャーセンター 本町4丁目16番83号

- 10月13日(木)午後1時から審査員による作品解説会を行います。事前申込み(定員制・先着順)が必要です。
- ご来場の際は、マスク着用・検温・消毒のご協力をお願いします。発熱や体調が優れない場合はご来場をお控えください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止または延期等を行う場合があります。

[主催] 新発田市・新発田市教育委員会・新発田市美術展覧会運営委員会 [共催] 新発田市文化団体連合会
[特別協賛] 新潟日報美術振興財団 [後援] 新潟日報社・毎日新聞新潟支局・朝日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・産経新聞新潟支局・NHK・新潟放送局・BSN・新潟放送・NST・新潟総合テレビ・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・エフエムしばた

特別展示
第50回新発田市美術展覧会
受賞作品特別展

令和4年8月3日(水)~7日(日)
午前9時から午後5時(最終日は午後3時まで)

【問い合わせ】新発田市文化行政課文化芸術振興室(新発田市民文化会館事務室内) ☎0254-26-1576

陽だまり苑 ふえりあ サービス付き高齢者向け住宅

ひとり暮らしは不安な気持ちがいっぱい

夜1人はこわい

持病が心配、何かあったらどうしよう

すぐ誰かに駆けつけてほしい

食事やお風呂の支度が面倒

そんな方に

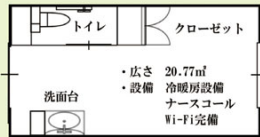
空室残りわずか



賃料 腰高窓のお部屋……73,000円
掃き出し窓のお部屋……75,000円

共益費……15,400円
状況把握・生活相談サービス……13,200円
食費……1日1,870円

お食事は共同キッチンでお作りいただくこともできます



24時間
支援体制

全室
個室

Wi-Fi
完備



健康に良い ホテルのようなお風呂

ジャグジー付きのお風呂は、バブル効果により血流が良くなり、身体を芯から温め、高い温浴効果で健康を促進します。ガラス張りのホテル仕様の浴室で心豊かな時間をお過ごしください。

施設見学 随時受付中



新発田市富塚町2丁目4番13号
電話 0254-20-8283
FAX 0254-26-8866



令和4年度 夏季企画展

古文書で読み解く 徳川将軍と溝口家

1階展示室 入場無料

7/1金 → 9/19月 祝
開館/9時~17時
月曜休館(祝日開館・翌日休館)

りょうちてがいにしよ
新発田藩溝口家に残された領知宛行状から、将軍と大名の関係をめぐる制度が整う過程や、政權継承のしくみが見えてきます。

大倉喜八郎と蔵春閣

8/13日 ~ 12/18日 1階 展示室2

来年度に一般公開される蔵春閣を市民の皆さんにもっと知って頂くため、蔵春閣と大倉喜八郎に関する資料を先行公開します。大倉喜八郎が新発田駅前創設した大倉製糸工場に関する写真パネルや蔵春閣で使用されていた大形の鏡などお見逃しなく!

喜八郎さんと一緒に自撮りしませんか

新発田市立歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎0254-24-2100

この度発見され76年ぶりに公開となる、幻の虹児 画「雪模様」



落谷虹児記念館 開館35周年記念展

2022.8.9(火) ▶ 12.11(日) 9:00~17:00 (入館受付16:30まで)

【休館日】月曜定休(但し9/19敬老の日、10/10スポーツの日は開館し翌平日休館)

【入館料】一般・大学生510円(団体20名様以上410円)
高校生210円、小・中学生110円(税込)

落谷虹児記念館は1987年7月1日、「開館記念展 落谷虹児抒情画の世界」の開業とともに開館しました。開館以来、当館は多彩な落谷虹児の作品に関わる独自のテーマの展覧会を多く開催してきました。また、落谷虹児自身の作品を核に、これまでに約3,000点を数える関連作品を収集し、落谷虹児コレクション(所蔵品)展や企画展、教育普及事業などで紹介してまいりました。本展覧会では、2022年7月に開館35年を迎えた落谷虹児記念館そのものに焦点を当てます。この美術館の原点ともいえる開館前後の活動、内井昭蔵の設計による美術館建築など様々な視点から35年間の活動を紐解きます。

落谷虹児記念館 〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7
電話&FAX 0254-23-1013